

金沢21世紀美術館 11月のプログラム

11
2010

11月に開催される金沢21世紀美術館主催の催しについてお知らせいたします。

アーティスト菱山裕子氏によるワークショップや「フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座」をはじめ、日本では公開されることの少ないポルトガルの映画作品にスポットをあてた「映画の極意」など、今月も話題性のあるプログラムが続きます。

各催しの告知を貴媒体でお願いするとともに、当日の様態などを報道していただければ幸いです。各事業の詳細については決まり次第随時お知らせいたします。

開催中の展覧会と関連イベント



ペーター・フィッシュリ ダヴィッド・ヴァイス

開催中～
12月25日(土)

スイスのチューリッヒ在住のペーター・フィッシュリとダヴィッド・ヴァイスによるアジア初の個展。写真、立体、映像など様々なメディアを柔軟に操る彼らは、身近な光景や事物に真摯な眼差しを向け、意味のずれや解釈の多様さを綿密な計画と偶然性によって提示し、皮肉とユーモアを織り交ぜながら人間社会の本質を浮き彫りにします。当館の空間の特色をフルに生かした展示を通して、独自の美学に貫かれた彼らの表現の妙と百科全書的世界をお楽しみください。

学芸員によるギャラリー・トーク

日時=11月27日(金) 16:00～17:00
集合場所=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金=無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)



高嶺 格 Good House, Nice Body ～いい家・よい体

開催中～2011年3月21日(月・祝)
長期インスタレーションルーム
プロジェクト工房

「金沢若者夢チャレンジ・アート・プログラム」の第4弾として去る4月より、現代美術家 高嶺格による長期プロジェクト型展覧会「Good House, Nice Body～いい家・よい体」を開催中です。8月からはプロジェクト第2章「Good House」が始動。高嶺と建築家、渡辺菊員が中心となり、土嚢や廃材を用いた建築をプロジェクト工房にて実践する過程で、様々なゲスト講師を招きながら、「Good House」の本質をボランティア・メンバーや来場者とともに考え、体感する場とします。

エドゥケーターによるギャラリー・トーク

日時=11月6日(土) 11:00～(約40分)
会場=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房、長期インスタレーションルーム
料金=無料

絵本を読もう

絵本『ぼくのうちはゲル』を読んだあと、プロジェクト工房にできた“家”を担当スタッフと一緒に探検します。
日時=11月6日(土) 14:00～14:30 集合場所=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房前
料金=無料 対象=子どもから大人まで *小さなお子さんは保護者の方とご参加ください

ゲスト・トーク

講師=ピシットボン・シラピット (通称:オン、アーティスト/ComPeung Village of Creativity主宰)
日時=11月21日(日) 14:00～15:30
会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金=参加無料 定員=先着80名 逐次通訳付き

本資料に関する
お問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当: 落合、黒田
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2806
http://www.kanazawa21.jp
E-mail: press@kanazawa21.jp





コレクション展 —目には見えない確かなこと *Invisible Reality*

開催中～
2011年4月10日(日)

菱山裕子 子ども向けワークショップ 「てくてくお散歩『秘密の話』を見つけよう!」
コレクション展の出展作家、菱山裕子氏と参加者が美術館を散歩しながら、菱山作品の写真を撮影します。作品の仕草や表情をみて、どんな場面か想像します。

日時=11月6日(土) 13:00～15:00 場所=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ
料金=200円 対象=小学生～中学生 定員=先着10名(電話予約 076-220-2801 学芸課)
持ち物=(お持ちの方は)デジタルカメラ+空のメモ리카ード

菱山裕子 大人向けワークショップ 「夕暮れの街角で『秘密の話』を見つけた。」
菱山裕子氏が制作した人物像達と一緒に、参加者が夕暮れの美術館周辺を散歩します。作品と風景の間で生まれるいろいろな会話や物語を想像しましょう。

日時=11月6日(土) 17:00～19:00 場所=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ
料金=300円+お茶代実費 対象=高校生以上 定員=先着10名(電話予約 076-220-2801 学芸課)
持ち物=(お持ちの方は)デジタルカメラ+空のメモ리카ード



D&DEPARTMENT PROJECT Only honest design can be recyclable

開催中～
2011年1月30日(日)
デザインギャラリー

本当のデザインだけがリサイクルできる

絵本を読もう

絵本の読み聞かせと作品鑑賞を行います。

日時=11月13日(土)14:00～14:30 集合場所=金沢21世紀美術館 授乳室前
料金=無料 対象=子どもから大人まで *小さなお子さんは保護者の方とご参加ください

11月のキッズスタジオプログラム



ハンズオン・まるびい!

かたちで遊ぼう

親子一緒に楽しめるスペースです。色々な形を並べたりつなげたりして、新しいカタチの世界を作れます。

日時=11月3日(水・祝)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、23日(火・祝)、27日(土)、28日(日)
13:00～16:00(自由入場)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料
対象=子どもからおとなまで(子どもは保護者同伴)

コレクション展示

菱山裕子作品を、上記「かたちで遊ぼう!」時間中にキッズスタジオに展示します。

日時=11月13日(土) 13:00～16:00



親子向け情報・休憩スペース 「まるびい・すくすくステーション」

小さいお子様連れの方をサポートするスペースをキッズスタジオに12月21日(火)までオープン。お子様と一緒に美術館で見て・感じて・楽しむ時間をお手伝いできるように、館内のおすすめスポットやプログラム、託児室などの情報をご用意します。ひと休みするスポットとしても活用できます。

11月の開催日=11月2日(火)、4日(木)、9日(火)、11日(木)、16日(火)、18日(木)、25日(木)、30日(火)
10:00～12:30(自由入場)

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料
対象=未就学児とその保護者

11月のステージ/イベントプログラム



フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座
～時代を読む vol.5

Black -le Noir part I ブラックとは

11月3日(日) 14:00開演
(13:30開場)
シアター21

黒は古代から現代に至るまで、日常のあらゆるシーンでみることができるカラーです。黒と一口に言っても、墨や石炭のつや消しの黒、オリーブの艶やかな黒、暖かみのある黒、ブルー系の涼やかな黒など、その色の種類の様々。また黒という言葉からイメージされるものも、夜、革命、悲しみ、洗練、エロスなど、枚挙にいとまがありません。

女性が黒を身にまとう時はどんな時か？ファッションにおける黒の役割とは？

時を超えて21世紀に再び注目される、話題の尽きない黒の世界について、ファッションや文化に詳しいモレシャンさんの切り口でお話頂きます。

料金=<全席自由・1ドリンク付>1,000円(当日精算)

定員=80名※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

事前予約=webお申し込みフォーム(<http://www.kanazawa21.jp>の当イベントページ参照)、

FAX(076-220-2802) または電話(076-220-2811交流課)にてお申し込みください。



映画の極意 vol.10

ポルトガル映画祭2010

— マノエル・ド・オリヴェイラとポルトガル映画の巨匠たち

11月5日(金)～7日(日)
※上映スケジュールは下記をご覧ください
シアター21

2010年は日本とポルトガルの修好通商条約150周年を迎えます。日本にとってポルトガルは1543年種子島の鉄砲伝来にまでさかのぼる長い交流の歴史をもちながらも、その文化や芸術についてはまだまだ知られていない部分も多い国です。

今回の映画祭は、両国の修好150周年を記念して、百歳を超えてもなお現役で映画を作り続ける巨匠マノエル・ド・オリヴェイラ、『コロサール・ユース』など今若い映画ファンの間でカルト的人気を博すペドロ・コスタ、またこれまで公開が切望されながら実現しなかったジョアン・セザル・モンテイロなど、錚々たる監督たちの日本初公開作品5本を含む魅力あふれる作品群をまとめて見ることができる貴重な機会です。

また今回はプレトークに、映画批評・映画研究で活躍中の三浦哲哉氏をお迎えし、ポルトガル映画の魅力について語って頂きます。

【三浦哲哉氏によるプレトーク】

11月6日(土)、7日(日) 各日13:00～ ※ご入場には本鑑賞券が必要です。

【上映スケジュール】

11/5(金) 12:00 アニキ・ボボ (71分) / マノエル・ド・オリヴェイラ
13:45 トランス (126分) / テレーザ・ヴィラヴェルデ
16:30 カニバイシュ (101分) / マノエル・ド・オリヴェイラ
18:30 神の結婚 (154分) / ジョアン・セザル・モンテイロ
11/6(土) 10:30 春の劇 (91分) / マノエル・ド・オリヴェイラ
13:00 《三浦哲哉氏によるプレトーク》(30～40分)
14:00 黄色い家の記憶 (122分) / ジョアン・セザル・モンテイロ
16:30 トラス・オス・モンテス (111分) / アントニオ・レイス、マルガリーダ・コルデイロ
18:50 骨 (98分) / ペドロ・コスタ
11/7(日) 10:30 過去と現在 昔の恋、今の恋 (115分) / マノエル・ド・オリヴェイラ
13:00 《三浦哲哉氏によるプレトーク》(30～40分)
14:00 神曲 (142分) / マノエル・ド・オリヴェイラ
16:50 私たちの好きな八月 (147分) / ミゲル・ゴメス
19:50 ラスト14:00～14:30・ダイビング (91分) / ジョアン・セザル・モンテイロ

料金=<全席自由> 1回鑑賞券=1,200円 1日鑑賞券=3,000円

<友の会会員限定>フリーパス券=5,000円(トーク+何回でも入場可、会員証提示)

チケット取り扱い=金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

チケットぴあ (Pコード: 462-261) <http://t.pia.jp/> (電子チケットぴあ)

ローソンチケット (Lコード: 57945) <http://l-tiket.com/> (ローチケ.com)

※1回鑑賞券、フリーパス券は当日受付にて販売いたします。1日鑑賞券のみ前売り券発売中

問合せ=076-220-2811(交流課)

主催=金沢21世紀美術館[(財)金沢芸術創造財団]、一般社団法人コミュニティシネマセンター



子ども映画教室2010〈子ども映画館〉
〈映画と教育〉シンポジウム
～子どもが映画をつくるとき～

11月13日(土)、14日(日)
レクチャーホール
シアター21

テレビやインターネットなど、今や子どもたちの周りには「映像」があふれています。リテラシーの面でも、創造性の面でも、「映像」に関する教育は、今後ますます重要性を増していくことでしょう。

今、全国各地で「子どもが映画をつくる」試みが広がっています。川崎市では小学校のカリキュラムに映画製作が組み込まれました。

金沢コミュニティシネマでは、プロの映画監督の総指揮のもと、4年前より脚本づくりから撮影、上映まで「子どもたちの手だけで創る」映画製作ワークショップ、「子ども映画教室〈中等クラス〉」を開催しています。今回のシンポジウムでは金沢の映画教室に参加した子どもや監督たちと4年間の活動を振り返り、また私塾、公教育における映画教育の実践報告を受けて、これからの「映画・映像教育」について考えます。

作品上映会 + トーク

各年度の選考作品およびメイキング映像の上映。そして監督、スタッフ、子どもたちとのトーク・セッション。また、各監督が金沢以外の場所で子どもたちとワークショップ制作した作品の上映と解説を行ないます。イベント後には監督たちも交えてのレセプションも開催。

日時=11月13日(土)10:30~16:00 場所=金沢21世紀美術館 レクチャーホール

プログラム=午前…2006年度・2007年度/午後…2008年度・2009年度

参加者全員によるディスカッション

出演=中江裕司監督、萩生田宏治監督、諏訪敦彦監督、砂田麻美(2001年星枝監督スタッフ)、参加した子どもたち、スタッフ

全国からの実践レポート

日時=11月14日(日)10:30~16:00 場所=金沢21世紀美術館 シアター21

・「小学校の授業で映画を作ったよ！～学校教育における映画作りとは～」

学校教育のなかで「映画・映像教育」を実践するために奮闘してきた川崎市の広岡真生さん(金沢市出身)による報告。

講師:広岡真生(川崎市/映像のまち・かわさき担当)

・「あそびのなかから映画ができた～私塾における美術から映画へのアプローチ～」

「遊び+美術」=「あそびじゅつ」をコンセプトに、2才児から小学校6年生まで対象の「アトリエ自遊楽校」を主宰。子どもの表現力・創造力を育むワークショップを展開している新田新一郎さんによるプレゼンテーション。

講師:新田新一郎(仙台/アトリエ自遊楽校)

・参加者全員によるディスカッション

出演=中江裕司監督、萩生田宏治監督、諏訪敦彦監督、広岡真生、新田新一郎、砂田麻美ほかスタッフ

参加費=大人2,000円 / 子供1,000円(2日間通し/一部参加も同額) ※兄弟割引あり。子供2人目からは500円です。

問い合わせ・予約=金沢コミュニティシネマ「子ども映画教室」事務局 TEL:(076-220-5007) / FAX:(076-220-5008)

美術奨励の日 11月13日(土) (「コレクション展」無料)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を設けております。この日は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

11月の休館日

1日(月) / 8日(月) / 15日(月) / 24日(水)臨時休館日 / 29日(月)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館

広報担当: 落合、黒田

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2806

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp